

スズカンエネルギーニュース 第11号

～安心・安全のために～

ガスメーターについて

<LPガスがガス器具へ供給されるには>

いつもご利用頂いているLPガスは、屋外各所に設置されているガスボンベあるいは、バルクタンクの中に**液体**で高圧力をかけて貯蔵しています。そのため、ガス器具を使用するために適正な圧力に調整する**調整器**と**ガスメーター**を介して各ガス器具へと供給されています。今回は、ガスメーターについてお話し致します。

<ガスメーターの役割>

1. 正確に使用量を測る 2. 安全を守る(遮断、警告表示)

ガスメーターは、**24時間365日**常に**ガスの流れを監視**しています。内蔵された機械(マイクロコンピューター)が異常なガスの流れや圧力や地震などの大きな揺れを感知してガスの供給を自動的に遮断します。

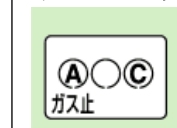
ガスを遮断した場合、赤色ランプ点滅と液晶画面にA・B・C・Pなどの組み合わせ表示により遮断原因を表示してお知らせします。

<ガスメーターでガスを遮断するのはどんな時?>

1. 長時間使用した時

ガス器具の消し忘れ、お湯の出っぱなし、ガsstoveやファンヒーターの長時間使用の時
但し、**極端に小さな火で使用されている場合は遮断しません。**

(メーター表示)



ガスの消費量によって遮断するまでの使用時間は異なります。一般的にガスコンロだと約2～4時間で遮断します。
家庭用のガスコンロには、安全装置機能がついているものがほとんどです。最近は業務用でもついているものもあります。
お湯を出し続けてしまった場合は、約30～60分で遮断します。

2. 大きな揺れを感知した時

ガスの使用中に地震では震度5以上を感知した時、風が非常に強い時、ガスメーターのすぐ近くを大きな車が通ったり、
あるいはガスメーターに何かがぶつかったりした時。

ガスメーターと連動している警報器が作動した場合も、この表示でガスを遮断します。

※ガスを使用していない時は、ガスを遮断しない機能になっています。

(メーター表示)



3. 配管のガス圧が低下した時、配管が破損した時 (この場合は、速やかにLPガス販売店(弊社)へご連絡下さい)

**ガスの大元栓(ガスメーター付近にあることが多い)を閉めたままガス器具を使用すると、
この表示で遮断します。(業務用でご使用されるところで、よくあります)**

(メーター表示)

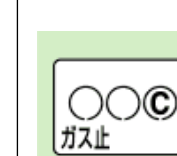


4. 流量オーバーした時

未使用のガス栓を誤解放した時、ゴム管はずれ、季節の変わり目などに急に多くの
ガス器具を使用した時。 **特に秋や冬にお風呂のお湯の使用量が増えたり、暖房器具
(ガsstoveやファンヒーター)を使い始めによくあります。**

ガスメーターが遮断して**復帰動作中にガスを使用してしまった場合**も、この表示で遮断します。

(メーター表示)

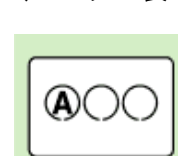


5. 電池電圧が低下した時

電源として用いている電池の電圧が規定値以下に低下した場合。
この場合、メーター交換となります。

右記の表示を確認した時は、弊社までご連絡下さい。

(メーター表示)



6. ガス漏れの可能性を感知した時

右記の表示を確認した場合は、弊社までご連絡下さい。

【注意】循環給湯器(ずっとお湯が出ている給湯器)をご使用の場合、右記の表示が出ます。

(メーター表示)



<ガスメーターの復帰方法>



1 器具栓・元栓の確認

- 器具栓を全て閉めてください。
- 使っていないガスの元栓が閉まっている事を確認してください。



2 復帰ボタンを押す

- 左側の復帰ボタンを押してください。
- 「ガス止」の文字が消えます。



3 画面を確認

- 液晶の文字とランプが点滅します。
- 1分間お待ちください。
- ★ ランプが復帰ボタン部にあるものもあります。



4 復帰完了

- 液晶の文字とランプが消え復帰完了となります。
- ガスをご利用いただけます。

<進化し続けるガスメーター>

1. 軽量でコンパクト

従来のガスメーターは長方形で厚さもありましたが、近年は半分くらいの大きさで軽量になりました。

(大容量用のガスメーターは除く)そのため、以前は設置困難な場所や作業の難しいところにも設置可能になってきました。

2. 自動検針、集中監視可能に

専用通信端末を連動(ガスメーターに組み込まれている場合もあります)することにより、**自動検針及び集中監視**が可能になります。以前は各消費者様がお使いの固定電話と連動して有線で通信していましたが、現在は端末自体に携帯電話の仕組みが内蔵されており、**無線での対応が一般的**になりました。また、ガスメーターで取得した情報、ガス遮断や異常が確認された場合などが集中監視センターを介してリアルタイムに情報がガス販売店へ入るようになっていきます。また、センターから直接消費者様へ連絡が入る場合もあります。

3. 器具識別保安機能

ガスメーター(S/SB型・E/EB型)には「学習機能」があり、各消費者のガス消費パターンを自動的に学習しますが、一部の最新ガスメーターは、ガス器具別(給湯器・ファンヒーター)に認識することができます。

これによって、ガス器具を使用中に遮断する前に「消費パターンを再学習」をして迷惑遮断の防止が可能になります。

～ 編集者より ～

今年も、大変お世話になりました。今年も不定期ながらどうか「エネルギーニュース」を発行することができました。

来年も微力ではありますが、LPガスについての情報を発信していきたいと思っておりますので何卒よろしくお願い致します。

今年の夏も猛暑で11月に入ってから暑い日がありましたが、12月に入り急に寒くなり体調を崩した方もいらっしゃるかと思います。どうぞご自愛頂きまして、良い年末年始をお迎えください。

発行元

スズカン株式会社

〒510-0072 四日市市九の城町5番8号
電話 059-351-5131(代)

ホームページ

<https://suzukan.co.jp>

